

住宅まちづくり部・令和3年度部局運営方針

人々の暮らしを支える住まいと都市の創造を通じて、府民一人ひとりの安全・安心で豊かな暮らしを実現するとともに、大阪・関西万博及びその後を見据え、大阪の活力を維持・発展させることが住宅まちづくり部の重要な使命です。今年度、当部では次の3つのテーマについて、重点的に取り組みます。

重点テーマ1：活力と魅力ある都市空間の創造

都心部や府内各地域のまちづくりを進めるとともに、大阪の再生・成長を図る「新しいまちづくりのグランドデザイン」の検討を進めます。

〔主な取組み〕

- 圧倒的な魅力を備えた都市空間の創造
 - 「新しいまちづくりのグランドデザイン」の策定に向けた検討
 - グランドデザインの推進、ベイエリアまちづくりビジョンの策定・推進
 - 広域的な視点で地域資源を最大限活用したまちづくりの推進（千里・泉北ニュータウン、彩都、りんくうタウン等）
- 多様な人々が住まい、訪れる都市の創造
 - まちのバリアフリー化の推進
 - 「都市景観ビジョン・大阪」の推進

重点テーマ2：府民の暮らしを支える安心な住まいの実現

住宅ストック全体を活用した取組みを進め、公的賃貸住宅は将来的に量的縮小を図るなど、新たな住宅政策の推進に取り組みます。

〔主な取組み〕

- 新たな住宅政策の推進（住まうビジョン・大阪の策定）
 - 長期的な公的賃貸住宅ボリュームの見直し
 - 民間賃貸住宅を活用した住宅セーフティネットの構築
- 良質な住宅ストックの形成
 - 分譲マンションの管理適正化・再生推進
 - 「空家総合戦略・大阪2019」の推進
- 府営住宅ストックのマネジメント（ストック総合活用計画の策定）
 - 将来を見据えた府営住宅管理戸数の見直し
 - 市・町への府営住宅の移管推進
 - 府営住宅の管理・運営（滞納対策強化、共同施設管理の負担軽減検討等）
 - 耐震化、バリアフリー化、計画修繕等による良質なストック形成
- 新型コロナに対応した施策の推進
 - 府営住宅の活用による住まいの支援
 - 行政手続の電子申請化等の検討（建築確認等）

重点テーマ3：災害に強く、環境にもやさしい住まいとまちの実現

防災・減災、国土強靱化の取組みとともに、2050年脱炭素社会を見据えた住宅・建築物の環境配慮の取組みを進めます。

〔主な取組み〕

- 災害に強い都市構造の形成
 - 地震時等に著しく危険な密集市街地の解消
 - 広域緊急交通路沿道建築物の耐震化
- 住宅・建築物の安全性確保
 - 住宅・建築物の耐震化と府有建築物の整備推進
 - 建築指導行政の実効性向上
- 脱炭素社会を見据えた建築物の省エネ化促進
 - 住宅・建築物のさらなる省エネ化の普及啓発及び規制の検討
 - 府有建築物の省エネ化・木質化の推進
- 災害時の応急対策の整備
 - 大規模災害時における民間と連携した体制整備
 - 応急危険度判定制度の体制の充実